

社長就任御挨拶

平素より格別のご高配を賜り誠に有難うございます。

本日、私 島津英樹は株式会社フュージョンパートナーの代表取締役社長に選任されたので、ご報告申し上げるとともに、今後の当社グループの方向性をご説明させていただきます。

フュージョンパートナーは、1987年にデータベース及びコミュニケーション・ソフトウェアの開発や販売を目的として創業し、テクノロジーとサービスの融合を核とした企業として展開してまいりました。2001年には、NASDAQ-J市場（現ヘラクレス市場）に上場を果たしております。2004年には、“フュージョン”の理念のもと、持株会社体制へ移行し、M&Aによるグループ事業拡大を行ってまいりました。フュージョンパートナーは、今期創立20周年を迎えます。

今回、創業者の復帰という形での経営交代となりますが、ベンチャーの原点である高い志を基軸に、株主様と同じ目線や外部から見た経験を活かして、しっかりとした長期目標による健全な成長に取り組んでまいります。今後のフュージョンパートナーの事業方針としましては、“オンリーワン”事業への選択と集中をテーマに、固有のテクノロジーおよびビジネスエリアを確保し、他にない価値を創造する魅力ある企業集団づくりに邁進していきます。なお、株主還元としてのご要望の多かった配当政策については、早期の復配を目指してまいります。

フュージョンパートナー役員・従業員一同これからも社会貢献、コーポレートガバナンス、コンプライアンス活動の推進に力を注いでまいります。

今後とも、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成19年9月27日

株式会社フュージョンパートナー

代表取締役社長 島津英樹